

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：児童福祉費 目：家庭児童福祉費

事業名 放課後児童クラブ巡回支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 子ども・女性局 子育て支援課 子育て支援係 電話番号：058-272-1111(内3540)

E-mail：c11236@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 4,064 千円 (前年度予算額： 4,064 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	4,064	2,032	0	0	0	0	0	0	2,032
要求額	4,064	2,032	0	0	0	0	0	0	2,032
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

・平成27年度より施行された「子ども・子育て支援新制度」に伴い、放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の「量の拡充」及び「質の改善」が図られており、児童の安全・安心な居場所を確保するため、ニーズのある全ての小学校区で実施することを目指している。

・配慮が必要な児童への対応や、学校・保護者との連携、支援員の労務管理等、放課後児童クラブが抱える課題は多様化しており、支援員に求められる専門性も高くなっている。質の高い支援を行うためには、助言等を行う巡回支援アドバイザーを派遣し、クラブや支援員が抱える悩みや課題の解決を図る必要がある。

(2) 事業内容

放課後児童クラブを巡回支援アドバイザーが巡回し、子どもの安全確保や子どもの主体的な活動を尊重しつつ、子どもの自主性や社会性等の向上、及び当該放課後児童クラブの運営に係る課題解決を図るための助言・指導を行い、放課後児童クラブの質の向上を図る。

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・国1/2、県1/2
(保育対策総合支援事業費補助金)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	4,064	放課後児童クラブ巡回指導支援業務委託
合計	4,064	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第4次岐阜県少子化対策基本計画

Ⅲ 地域で子育て支援を支え合う仕組みづくり

2 安心して子どもを預けられる受け皿づくり

(2) 学童期における子育て環境の充実

(2) 国・他県の状況

6県（茨城県、埼玉県、富山県、滋賀県、島根県、佐賀県）で同様の事業を実施

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

放課後児童クラブの質の向上のための巡回支援を継続して行い、県内の放課後児童クラブの充実を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R4)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
①巡回支援を受けるクラブ数	0	0	80	160	320	

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 3 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配慮が必要な児童の数が増え、支援員に求められる専門性も高くなっている。この課題解決のため、助言等を行う巡回支援アドバイザーを派遣し、クラブや支援員が抱える悩みや課題の解決を図る必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 巡回支援希望クラブ数が多く、希望するクラブのすべてを回り切れない程であった。次年度以降の再訪問希望もあり、ニーズが高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前アンケート、巡回訪問、事後アンケートを実施し、訪問先の意見を聞き業務改善を図っている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 すべての市町村を訪問できるように働きかけていく必要がある。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 再訪問要望があったクラブを訪問し、継続的に支援する体制を構築する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	